

資格の学校 **TAC** 税理士講座
オンラインセミナー

TACなら通信でも安心！

Web通信学習法を講師が紹介！

当セミナー資料の著作権はTAC株式会社に帰属します。著作権者の許可なく、無断で、複製、頒布、譲渡、貸与、転載、公衆送信等に使用することはできません。

セミナー内容

- 1 Web通信での学習計画の立て方
- 2 Web通信での効果的な学習方法
- 3 Web通信の主なフォロー制度
- 4 Web通信から通学講座へのメディア変更

【みなさんへのアンケート】

質問項目

1. 現在の簿記の知識レベルについて
2. 現在の職業について

投票画面が表示されました、
該当する項目を選択してください。

1 Web通信での学習計画の立て方

▶ 「学習サイクル」の確立

⇒受験勉強の要素（講義・復習・テスト）を生活の一部として取り込む



▶ 1 週間の生活スケジュールに学習時間を組み込む

⇒「1週間の学習スケジュール表」を作成し、「いつ」「何を」学習するかを

計画立て、それを必ず実行！（税理士受験の学習を習慣づける）

⇒学習を継続するには、実行可能な計画を立てることがポイント！

1 Web通信での学習計画の立て方

▶ 講義の配信日程に合わせて学習スケジュールを立てる

- ⇒ Web通信の講義配信日程は、教室講座の講義日程に合わせて設定
- ⇒ 配信日程に合わせて学習することで学習リズムをつかむことができ、受験勉強が継続しやすくなる（教室講座と同等の効果が期待できる）

▶ 講義時間と同程度の復習時間を次の講義までに確保

- ⇒ “問題が解ける”レベルに引き上げるためには、講義時間（2時間40分）と同程度（3時間程度）の復習時間が必要
- ⇒ 講義を受けてから復習するまで時間を空けてしまうと、学習した内容をすぐに忘れてしまう

∴ 次の講義までに講義時間と同程度の復習時間を確保することで、学習効果が高まり、さらに受験勉強が継続しやすくなる

1 Web通信での学習計画の立て方

▶ 毎日学習する

⇒知識の定着には、繰り返し復習することが効果的

⇒短時間でも良いので毎日学習時間を確保する

▶ 早朝時間を活用

⇒安定して学習時間が確保できる

⇒頭がクリアな状態で学習に取り組める

▶ スキマ時間を活用

⇒通勤・通学などの移動時間で理論暗記

⇒出勤前や昼の休憩時間を利用して問題演習

2 Web通信での効果的な学習方法

▶ 1回の講義を分割して受講（視聴）

⇒各回講義は2～3個のチャプターに分かれているため、
1回分の講義を分割して受講（視聴）することが可能

～活用例～

出勤前に前半講義を受講し、帰宅後に後半講義を受講

▶ 高速再生機能を使い短時間で講義を視聴

⇒再生スピードを0.8～2.0倍に変更することが可能

⇒再生スピードを速めることで、講義の視聴時間を短縮できる

～活用例～

1.4～1.6倍速で再生し、講義1コマ（2時間40分）を
1時間40分～2時間で受講

【参考】 1週間の学習スケジュール表（例） ～簿記のみ学習の場合～

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	講義（簿記・前半）	復習（簿記）	復習（簿記）	講義（簿記・前半）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（簿記）	
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
20:00							
21:00	講義（簿記・後半）	復習（簿記）	復習（簿記）	講義（簿記・後半）	復習（簿記）		
22:00							
23:00							
0:00							

※ 倍速機能を活用して、講義1コマ（2時間40分）を2分割して1時間ずつ視聴

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（例） ～簿記・財表同時学習の場合～

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	講義（財表）	
10:00						復習（財表）	
11:00						休憩	
12:00							
13:00						講義（財表）	
14:00						復習（財表）	
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
19:00							
20:00	講義（簿記）	復習（簿記）	復習（財表）	講義（簿記）	復習（簿記）		
21:00		復習（財表）			復習（財表）		
22:00							
23:00							
0:00							

※ 倍速機能を活用して、講義 1 コマ（2 時間40分）を 2 時間で視聴

2 Web通信での効果的な学習方法

▶ 講義動画をダウンロード

⇒「TAC WEB SCHOOL」のアプリをダウンロードすると
講義動画のダウンロードが可能に

～活用例～

ダウンロードした講義動画をスマホで通勤時間や昼休みに視聴

▶ 講義動画を“復習ツール”として活用

⇒Web通信の講義動画は、本試験最終日まで繰り返し視聴可能

⇒前回講義の復習中やテストで間違えた場合などで

すでに学習した内容を確認したいとき、遡って視聴できる

～活用例～

「実力テスト」で間違えてしまった論点について、
その論点を取り上げた講義を再視聴して確認する

2 Web通信での効果的な学習方法

▶ 「ミニテスト」を受けてから講義を視聴

⇒前回の講義内容について「ミニテスト（確認テスト）」を実施し、
学習効果を測定

⇒Web通信の各回講義は「ミニテスト」の解説講義からスタートするので、
「ミニテスト」を受けてから講義を視聴し、解説講義で理解度をチェック

▶ 答案を提出し、添削指導を受ける

⇒Web通信では、「実力テスト（定期テスト）」や
「答練（直前期の答案練習）」について講師による添削指導を実施

⇒答案添削を通じて自分の弱点を発見できるとともに、
個別指導的なアドバイスが受けられ、モチベーションも上がる

3 Web通信の主なフォロー制度

▶教室講座の講義に出席

- ⇒「スクーリング制度（通信生が教室講座に一定の回数出席できる制度）」を利用して定期的にライブ講義を受講
- ⇒特に「実力テスト」や「答練」は他の受験生がいる中で緊張感をもって受けることが望ましいので、「スクーリング制度」の利用がオススメ！

▶税理士講座のイベントに参加

- ⇒通信生の学習上の悩みについて定期的に開催する「電話学習相談」で対応
- ⇒本試験後や合格発表後における受験相談も8～9月と12～1月に開催する「個別学習相談会」や「電話学習相談」で対応

3 Web通信の主なフォロー制度

▶ 疑問点の解消

⇒学習上の疑問点が生じたら、一人で抱え込まず、すぐに質問して解消

- ・ 質問電話
- ・ 質問メール (i-support)
- ・ よくある質問 (i-support)

▶ 他の受験生と繋がり、モチベーションアップ

⇒同じ境遇で学習している受験仲間とネットワークを築いて情報交換

- ・ 掲示板 (i-support)

【参考】Web通信・合格者の声

鎌田 雅樹 さん

＜Web 通信のメリットを活かし短時間でカリキュラム消化＞

働きながらの受験でしたが、「Web 通信講座」のおかげで生活スタイルに合わせた学習をすることができました。「Web通信講座」では、講義を常に1.5倍速前後のスピードで受講することで、短時間でカリキュラムを消化することができましたし、講師も人気の方ばかりだったと思います。また、受験した科目のすべてにおいて、合格に必要な知識はすべてTACの教材に収録されていたため、多方面に手を広げるよりTACを信頼することが合格への近道になると思います。

高橋 宏和 さん

＜「スクーリング」は回数分を使い切る＞

「質問電話」と教室講義に出席できる「スクーリング」は何度も利用しました。「質問電話」では親切に対応していただき、疑問を残さず学習することができました。また、「スクーリング」では「答練（答案練習）」を教室で受講し、そこでは自分の答案についても相談ができるため、これは利用しない手はないと思い、毎年、可能な限り利用していました。

4 Web通信から通学講座へのメディア変更

Web通信講座から通学講座にいつでも変更OK！



“TACに通って税理士を目指したいけれど、新型コロナウイルスが収まるまで通学は不安...”そんな場合はWeb 通信講座がオススメです！

TACでは、学習メディアの変更ができるので、講義中心のインプット期はWeb 通信講座で学習を進め、演習が増える直前期から教室講座に変更するといったメディアの使い分けもできます。